

# 健康 さがみはら



## 新年明けましておめでとうございます

昨年の夏の異常気象で猛暑が続き、秋らしい季節がないうちに寒波が到来して、寒い冬となりました。今年のインフルエンザは新型より季節性ははやる見込みです。予防のため、うがい、手洗い、マスクエチケットの励行をお願いします。

さて、今年最初のテーマは慢性肝障害の話と禁煙のすすめです。最近の研究では、肝炎以外にメタボリックシンドロームから脂肪肝を経て肝硬変の経路も指摘されています。

喫煙は肺がんや他のがんの発生や慢性閉塞性肺疾患の原因とされており、また動脈硬化による心血管病の重要な危険因子です。年末年始のお休みの時期に家族全員で、健康について考えてみてはいかがでしょうか。

発行 社団法人 相模原市医師会



美ヶ原は、信州のほぼ中央にある二千以上の標高の高原で、三百六十度にわたって日本中の高山が見渡せる。なかでも三千以上の穂高と槍ヶ岳が眺められる。直下には松本平と安曇野が控えている。冬でも営業するホテルがあるので楽々訪れることができる。

撮影 岡部 紀正

### 相模原市長 加山 俊夫



新年明けましておめでとうございます。  
市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

わが国は、社会保障や外交、財政などの重要な政策において、大きな方向性が問われるなど、難しい課題に直面しております。

また、少子・高齢化の進行や産業構造の変化などにより、今後の国のあり方は不透明な情勢にあります。

このような状況の中にあっても、市民の皆様が安心して、心豊かに生活できることが最も大切であり、本市では、誰もが安全でいきいきと暮らせる安心・福祉都市づくりを政策の第一目標としております。

本年も、誰もが健康でありますことを願ひまして、保健福祉と医療の分野におきましては、急病診療事業や各種検診事業、相談事業など、乳幼児から高齢者まで、総合的な保健医療対策に取り組んでまいります。

そのためには、市民・医療機関・行政の協力・連携関係が重要であり、この関係強化を一層進めながら、引き続き医師会の皆様のご支援をいただき、地域医療を充実させ、市民の皆様の健康を守る取り組みを継続してまいりますので、ご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

この新しい年が、市民の皆様にとりまして希望に満ち溢れた素晴らしい一年でありますようお願い申し上げます、年頭のごあいさつとさせていただきます。

### 社団法人 相模原市医師会長 黒沢 恒平



新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は相模原市が政令指定都市となり、保健医療サービスに対する需要がますます多様化・複雑化するなか、私たち相模原市医師会は日常の診療のほかに休日と夜間の急病診療をはじめとして、各種検診事業、学校保健、産業保健、予防接種や乳幼児健診、在宅ケア対策、訪問看護などに幅広く従事し、地域医療の充実に努めています。

今後も、市民の健康を守る取り組みに対して行政と協力連携を一層深めながら、理想の医療体制構築に向けて尽力してまいります。

今号で215号を数えるこの広報「健康さがみはら」は、今までに数々のテーマを手がけてまいりました。

これからも市民の皆様の健康保持・増進に少しでもお役に立てるよう、分かりやすく読みやすい紙面を心がけて発行してまいります。

市民の皆様が健康で元気よく活躍されることをご祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

